

入園のしおり



大台町立三瀬谷認定こども園

ご入園おめでとうございます

保育所型認定こども園（以下「保育園」という。）は、教育基本法第2章第11条及び学校教育基本法第3章、児童福祉法の趣旨に基づき、子どもの人権を尊重し、最善の利益を守り、豊かな人間性、社会生活を営むための、人間形成の基礎を育成するところです。

保育園では、下記の目標を掲げています。

幼児期はお子さんたちにとって生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な時期でもあり、現在をもっともよく生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことをめざして、

●養護：生命の保持・情緒の安定を保障し

●教育：健康・人間関係・環境・言葉・表現の領域

のねらいを踏まえて教育・保育課程を作成し、それに基づいて保育をしています。

教 育・保 育 目 標

大台町の保育園では、お子さん同士のふれあいの中で、

- (1) 生きる喜びを分かち合い、心も体も健やかに伸びるお子さん
- (2) 健康で明るく元気に遊ぶお子さん
- (3) 友だちと仲良く遊び、思いやりのあるお子さん
- (4) 自然に親しみ、感動するお子さん
- (5) 意欲的に取り組み、最後まで頑張るお子さん
- (6) 自分のことが自分でできるお子さん
- (7) 創造性豊かなお子さん

●保育時間

☆ 1号認定 月曜日～金曜日・・・午前8時～午後12時30分

2号・3号認定 月曜日～金曜日・・・午前8時～午後4時

●早朝・延長保育及び預かり保育時間

☆ 1号認定 預かり保育・・・午後12時30分～午後4時

※預かり保育を希望される方は、事前に申請書の提出が必要です

☆ 2号・3号認定 早朝保育・・・午前7時～午前8時

延長保育・・・午後4時～午後7時

※勤務等の都合で早朝・延長保育を希望される方は、事前に申請書の提出が必要です。

(詳しくは、『延長保育について』をご覧ください)

☆土曜日保育は、大台町立三瀬谷認定こども園において、午前8時～午後4時まで実施しています。

☆希望される方は、その週の水曜日（休園日の場合は、木曜日10時）までに必ず申込みしてください。

なお、利用する場合は、必ず水筒にお茶を入れて登園してください。

※注意 申込み期限を過ぎた場合、保育園では給食食材等の確保ができないため、各自でお弁当（おやつ含む）を用意して、登園してください。

●登降園

☆登降園は園児の安全のため、必ず保護者が責任を持って送り迎えをお願いします。

☆登園は午前9時までにしてください。欠席及び遅れる場合は、午前9時までに連絡してください。

☆お家の方以外のお迎えは、前もって連絡ください。

☆お迎えが遅れる場合は、必ず前もって連絡ください。

●ならし保育 (新入児はならし保育を行います)

☆初めて集団生活を経験するため、生活環境の変化から疲労を感じるお子さんもあると考えられますので、最初のうちは少しずつ慣れていただくよう保育します。

☆途中入園の場合もお子さんにあわせてならし保育をします。

◎入園の翌日から…1週間は・・・おやつを食べて 10:45～11:00 降園

2週間目は・・・給食を食べて 11:45～12:00 降園

(次ページへ続く)

3週間目から・平常の保育開始

(2号・3号認定 0~3歳児は午睡が始まります)

※お子さんの様子や家庭の事情により、ならし保育の期間を変更させていただくことがあります。

●保育料のさかのぼり変更

☆保育料は各月初日の世帯状況で決定しますが、これらの決定が、さかのぼってなされた場合は、年度内に限り、該当月までさかのぼって保育料の変更を行います。その場合、不足保育料を納めたり、差額を還付したりする場合があります。

●通園の服装

☆カラー帽子は、毎日必ず着用してください。

それ以外の服装は決まっておりませんが、活動しやすく、汚れを気にしなくてもよいものにしてください。

☆ズボンはポケットのあるもの。(ポケットがない場合は、つけてあげてください)

☆ハンカチ・ちり紙は毎日忘れないように持たせてあげてください。

☆おもちゃ、食べ物、お金は持たせないでください。

☆靴は足にあったものにしてください。



●給食について

大台町は「子育てにやさしい町」を目指しており、給食費は無料です。

☆0・1・2歳児は完全給食です。家で使っているフォーク・スプーン・お箸などを持たせてください。(その子に応じて用意してください)

☆3歳以上児は、お箸またはスプーンとフォーク・お弁当(ご飯のみ)を持たせてください。ふりかけ・漬物・梅干し等は入れないでください。

☆お弁当箱は、温飯器に入れますので、アルミ製かステンレス製のものにしてください。
また、落としても中身がこぼれないように、ゴムバンドなどをしてください。

●延長保育の補食・土曜日保育のおやつについて

☆延長保育の補食は、午後5時30分を超えて利用する場合に提供しますが、誤食等の事故防止のため、食物アレルギーが「ある」「ない」に関わらず、食物アレルギーに対応した補食を提供します。

☆土曜日保育のおやつは、0~2歳児は午前と午後、3~5歳児は午後に提供しますが、誤食等の事故防止のため、食物アレルギーが「ある」「ない」に関わらず、食物アレルギーに対応したおやつを提供します。

●病気・薬について

詳しくは、別紙「薬についてのお知らせとお願ひ」をご覧ください。

☆伝染病（頭ジラミも含む）に罹ったら、必ず園に連絡してください。伝染病の後は、病院で登園許可をもらってから登園してください。

（許可書は保育園にありますので、保護者の方が記入してください）

☆やむを得ず薬を持参されるときは、1回分だけ必ず名前を書いて連絡票（保護者記載用）をつけて持たせるようにしてください。

☆薬は原則として医師の処方により調剤したものに限ります。

☆できることなら、熱が下がっても一日は家庭で様子を見てから登園するようにしてください。

けがや病気の場合は保育園で応急処置を行いますが、医療機関での受診が必要と思われる場合は（保育園でのけが等）、保護者の方へ連絡させていただいたうえ医療機関へお連れします。

●その他

☆防災頭巾を用意してください。（市販されている物でかまいません）

☆コップ、歯ブラシ、お手ふきタオルは、毎日持ち帰りますので、きれいに洗って翌日必ず持たせてください。

☆通園バッグを持ち帰りましたら、翌日必ず園に持たせてください。

☆持ち物や着ているものなど、すべてのものに名前をはっきり書いてください。

兄弟姉妹のお下がりのままで、保育士では判断のつかないことがありますので、必ず本人の名前に書き直して使ってください。

☆0～2歳くらいまでは、親子の信頼関係を築く大切な時期です。「病気以外で保育園を休ませたら悪い」など遠慮せず、仕事がお休みのときは一緒に過ごす時間を作っていただくことも必要ですので、登園しなくてもかまいません。

☆献立表は、毎月末に配布します。（麺の日、お楽しみ給食の日は、お弁当はいりませんが、お箸は持たせてください）



●入園までに用意していただきるもの（0・1・2・3歳児）

☆お昼寝用ふとん（掛け・敷き）

※1号認定の3歳児については、午睡用具は不要（ただし、預かり保育を利用するときは必要となる場合がありますので、保育園長に相談して下さい）

ふとんは毎週金曜日に持ち帰ります。乾燥やシーツの洗濯をお願いします。

☆ふとんカバー 掛け、敷きとも、ふとんがすっぽり入るもので、汚れたとき取り外しが簡単にできるよう工夫してください。

☆パジャマ

初めは、ゆったりしたかぶるものがよいです。

☆ふとん袋または大風呂敷

ふとんがゆったりに入る物

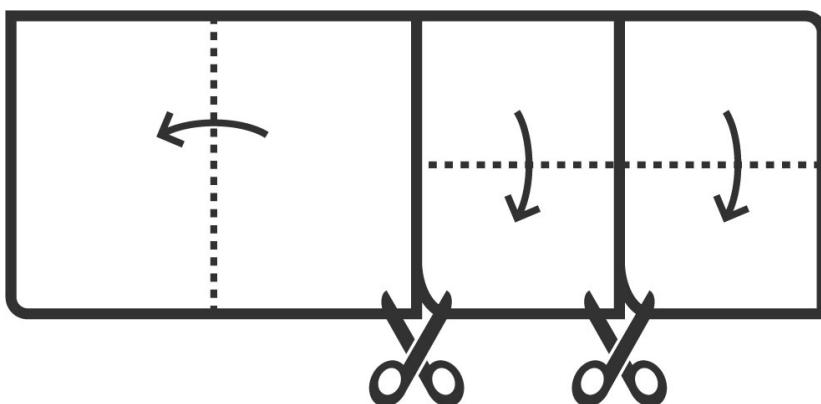
※ふとん、カバー、ふとん袋（風呂敷）、パジャマは、わかるところに大きく名前を書いてください。

※ふとんは、使っていたベビーふとんで結構ですが、あまりにも大きく、厚みのある物は避けてください。

☆ぞうきん

※ぞうきんの作り方

- ①タオルを半分に切る。
- ②二つ折りにして1枚作る。
- ③残りの1枚は、半分に切り二つ折りにして2枚作る。
- ④合計3枚できます。



☆袋類（出し入れがしやすいよう薄手の布で少し大きめに作ってください）

歯ブラシ・コップ入れ・・・0歳～

上靴入れ・・・・・・・2歳～

着替え入れ・・・・・・・3歳～

☆保育用品に名前を書く（小さいもの一つひとつに名前を書いてください）

● 0～1歳児

毎日の所持品（手さげ袋に入れてください）

毎日、所定の場所に置いていただくもの

◎手さげ袋

◎連絡帳

・毎日必ず目を通し、家でのお子さんの様子や、気付かれたことを記入してください。
見られましたら、サインまたは押印をおねがいします。

◎ループ付き手拭タオル

◎おしぶり3枚

（おやつ用2枚・給食用1枚を、ぬらさずに持ってきてください）

◎エプロン3枚（おやつ用2枚、給食用1枚）

◎使ったおしぶりとエプロンを入れるビニール袋

◎汚れた衣服等を入れるビニール袋

◎フォーク、スプーンセット（完全給食ですので、お弁当は要りません）

◎歯が生えている子は、歯ブラシ、コップを布袋に入れて、持ってきてください。

（出し入れがしやすいよう薄手の布で少し大き目の袋）

◎おむつ用のバケツに入るスーパーの袋1枚（汚物入れ）

その他の所持品（園で預かります）

◎着替え

・紙パンツまたは紙おむつ…5枚（お子さんに応じて用意してください）

・おしりナップ

・シャツ（肌着）、上着、ズボン各3枚程度

・おむつがとれている場合は、トレーニングパンツ又は綿パンツを、その子に応じて用意してください。

◎ふた付きバケツ（おむつ入れ用…容量5リットル 小さめ）

◎0歳児では乳ビンのいる子は、2本用意してください。また、お茶用に小さいのを1本用意してください。

◎ティッシュペーパー1箱

◎カラー帽子は1歳児のみです。0歳児は要りません。

◎ナイロン袋（適宜）ロッカーへ入れて置いてください。

（小さめの袋は大便をしたときに使います）

※朝夕の所持品の片付けは、保護者の方でお願いします。

※着替えやおむつの点検は、毎日お願ひします。

● 2歳

毎日の所持品

- ◎通園カバンは自由です。（毎日の持ち物を入れます）
- ◎汚れ物を入れるスーパーの袋2枚（1枚は通園カバンに、もう1枚はおむつを入れるバケツ用です）
- ◎連絡帳
 - ・毎日必ず目を通し、家でのお子さんの様子や、気付かれたことを記入してください。見られましたら、サインまたは押印をおねがいします。
- ◎ループ付きハンドタオル2枚(手拭用)
- ◎カラー帽子(毎日着用してください)
- ◎おしごり1枚（手・口拭き用。ぬらさずに袋に入れてください）
- ◎上靴(袋に入れて持たせてください。週末に持ち帰ります)
- ◎給食が始まったら、
 - ・コップ、歯ブラシは、薄手の布でコップが出し入れしやすい少し大き目の袋に入れて、毎日洗って持たせてください。
 - ・お箸又はスプーン、フォークは使っているものを持たせてください。
 - ・完全給食ですので弁当は要りません。

その他の所持品（園で預かります）

- ◎着替え
 - ・シャツ（肌着）、パンツ、上着、ズボン 各3枚程度
 - ・おむつのとれていないお子さんは、紙パンツ5枚
 - ・おしりナップ
- ◎おむつを入れるふた付きバケツ（容量5リットル 小さめ）
- ◎ティッシュペーパー1箱
- ◎通園バッグは持ち帰りましたら、翌日必ず園へ戻してください。

※お子さんの様子によっては、しばらくの間、朝・夕の所持品の片付けを保護者の方に
お願いすることがあります。

※布団は風呂敷または袋に包んで持ち運びしてください。

※着替えや紙パンツの点検は、毎日お願いします。

● 3歳児

毎日の所持品

◎通園カバンは自由です。

◎出席ノート

◎連絡帳

・連絡帳は毎日必ず目を通し、家庭でのお子さんの様子や気づかれたことなど記入してください。見られましたら、サインまたは押印をおねがいします。

◎お弁当

・ご飯のみいれてください。

・お弁当箱が包みやすいように少し大き目の布に包んでしてください。

・毎日温めますので、アルミ製かステンレス製のものを使用し、ゴムバンドを必ずかけてください。

・ふりかけ、漬物、梅干し等は入れないでください。

◎お箸またはスプーン・フォーク

・いずれか使っているものを持たせてください。

(スプーン・フォークのお子さんは、お子さんの状態をみながら徐々にお箸にしています)

◎ループ付きハンドタオル1枚(手拭用)

◎コップ・歯ブラシ

・薄手の布でコップが出し入れしやすい少し大きめの袋に入れて、毎日洗って持たせてください。

◎カラー帽子(毎日着用してください)

◎上靴(袋に入れて持たせてください。週末に持ち帰ります)

その他の所持品（園で預かります）

◎着替え

・シャツ（肌着）、パンツ、上着、ズボン

各2枚程度（お子さんに合わせて）とナイロン袋（汚れ物入れ、名前も書いて）を布袋（キルティング以外）に入れて用意をしてください。

・汚して持ち帰りましたら、翌日補充してください。

◎通園バッグは持ち帰りましたら、翌日園に戻してください。

● 4・5歳児

毎日の所持品

- ◎通園カバンは自由です。
- ◎出席ノート
- ◎連絡帳
- ◎お弁当
 - ・ご飯のみ入れてください。
 - ・お弁当箱が包みやすいように少し大き目の布に包んでください。
 - ・毎日温めますので、アルミ製かステンレス製のものを使用し、ゴムバンドを必ずかけてください。
 - ・ふりかけ、漬物、梅干し等は入れないでください。
- ◎ループ付きハンドタオル1枚(手拭用)
- ◎コップ・歯ブラシ
 - ・薄手の布でコップが出し入れしやすい少し大きめの袋に入れて、毎日洗って持たせてください。
- ◎カラー帽子(毎日着用してください)
- ◎上靴(袋に入れて持たせてください。週末に持ち帰ります)

その他の所持品（園で預かります）

- ◎着替え
 - ・シャツ（肌着）、パンツ、上着、ズボン
各2枚程度（お子さんに合わせて）とナイロン袋（汚れ物入れ、名前も書いて）を布袋（キルティング以外）に入れて用意をしてください。
 - ・汚して持ち帰りましたら、翌日補充してください。
- ◎通園バッグは持ち帰りましたら、翌日園に戻してください。

薬についてのお知らせとお願ひ

- ①お子さんの薬は、本来は保護者の方が登園して飲ませていただくことが望ましいのですが、やむを得ない理由で保護者の方が登園できないときは、双方で話し合いの上、保育園の担当者が保護者の方に代わって与えます。この場合は万全を期するため「連絡票」に必要事項を記載していただき、薬に添付して保育士に手渡してください。
- ②薬は、お子さんを診察した医師が処方し調剤したもの、あるいはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限ります。
- ③保護者の個人的な判断で持参した薬は、保育園としては対応できません。
- ④座薬の使用は、行いません。
- ⑤「熱が出たら飲ませる」「咳がでたら・・」「発作が起きたら・・」というように、保育園で症状を判断して薬を与えなければならない場合は、医療行為となるため薬を与えることはできません。
- ⑥慢性の病気（気管支喘息・てんかん・アトピー性皮膚炎などのように経過が長引くような病気）の、日常における投薬や処置については、お子さんの主治医又は嘱託医の指示書に従うとともに、相互の連携が必要です。
- ⑦お預かりする薬について
- 必ず「連絡表」を添付して、職員に口頭または連絡帳でお知らせください。
 - 使用する薬は、必ず当日分だけにしてください。
 - 薬の袋や容器には、必ずお子さんの名前を記載してください。
- ⑧主治医の診察を受けるときは、お子さんが現在〇〇時から〇〇時まで保育園に在園していることと、保育園では原則として薬の使用ができないことをお伝えください。

暴風警報発令時の対応について

津地方気象台では重大な災害の起こる恐れがある場合は『暴風警報』、が該当する区域に発令します。『暴風警報』が発令された場合はつぎの対処となります。

1. 「暴風警報」が発令されたとき

- ① 保育園が開園する午前7時の時点で暴風警報が発令されている場合は、自宅待機をしてください。
- ② 午前9時30分までに警報が解除された場合は、保育を開始します。
※大雨や洪水の状況により、登園路が不通または危険な状態であるときは、自宅待機をしてください。
- ③ 午前9時30分を超える警報が発令されている場合は、臨時休園します。

2. 保育時間中に「暴風警報」が発令されたとき

- ① 保育主管課長の判断により降園していただく場合がありますので、必ずお迎えをお願いします。

道路交通規制がされている場合について

1. 道路等の状況により交通規制されている場合は、登園を控えてください。
※警報が解除されても、交通規制がされている場合があります
2. 園バス等により送迎を利用されている場合は、松阪建設事務所に道路交通規制解除の確認が出来次第、送迎を開始します。

確認方法

情報サイト URL <http://www.bosaimie.jp/index.action>

【防災みえ.jp】 トップページ
緊急時お役立ち情報から確認いただけます。

いずれの場合も「きずなネット」「広報大台」で、できるだけ早くお知らせいたしますが、町外に勤務しておられる場合もありますので、各自天気予報等をお聞きいただきましようお願いします。また、判断が出来ない場合は保育園へお問い合わせください。(連絡先は、次のページに記載しています)



保育園連絡先

大台町立三瀬谷認定こども園

住所 大台町菅合2960

TEL 0598-84-1300

FAX 0598-82-3370

役場連絡先

町民福祉課 大台町佐原750

TEL 0598-82-3783

FAX 0598-82-2202

入園にあたって知っておきたい伝染病

病名	潜伏期間	症状	登園のめやす	感染期間
麻疹 (はしか)	8~12日	鼻水、くしゃみ、咳、目が赤い、熱、発疹、コプリック斑(ほほ内側に白い斑点)	発疹に伴う発熱が解熱後3日	カタル期発疹出現前5日から発疹出現後4日
水痘 (水ぼうそう)	11~20日	紅斑→水疱→膿疱→かさぶた 全身に出現	全ての発疹が痂皮化するまで	発疹出現前2日から全発疹の痂皮形成まで
風疹 (三日ばしか)	14~21日	発熱と同時に発疹(はしかより細かい) 熱は比較的軽い	発疹が消失するまで	発疹出現の前後7日
百日咳	6~15日	風邪型症状の後、けいれん性の咳の発作	特有の咳がなくなるまで	カタル期、けい咳期に入って4週間
流行性耳下腺炎 (おたふく風邪)	14~24日	耳下腺の腫れ、痛み、発熱	腫れがなくなるまで	腫れが出てくる前後7日間
流行性感冒 (インフルエンザ)	1~2日	さむけ、発熱、頭痛、全身がだるい	解熱後3日、全身の状態をよく見る	発症後3~7日
溶連菌感染症	1~7日	発熱、のどの痛み、身体に小さな湿疹(かゆみがある。出る子とでない子がある)おそくなつて、いちご舌になる	主要症状が消失し、抗生素投与2日以降	発熱後数日
ヘルパンギーナ	2~7日	突然の発熱(39℃以上) 咽頭痛、嚥下痛	発熱なく良好になるまで	発症前2日から7日
咽頭結膜熱 (プール熱)	5~7日	高熱(39~40℃以上) 咽頭痛、頭痛、結膜充血、眼脂	主要症状消退後2日	発症後2~3週間まで
マイコプラズマ感染症	14~21日	頑固な咳、熱	症状が改善し、全身状態が良好であれば可	咳、発熱症状出現の急性期から2週
腸管出血性大腸菌感染症	4~8日	無症状から下痢(水様便)、腹痛、血便などが特徴である。激しい腹痛。	治癒するまで	症状出現前3日から症状消失まで
流行性嘔吐下痢症	1~3日	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛など	状態良好になるまで	症状ある間
流行性角結膜炎 (はやりめ)	5~14日	目やに、涙が出る、まぶたが腫れる、まぶしくて目が開けにくい	治癒するまで	発症後2~3週まで
伝染性膿瘍疹 (とびひ)	2~5日	虫さされ、湿疹などを不潔な手でかきこわした傷からも発生し、ピンク色の発疹から水疱となり化膿する	全身の状態が良ければ登所可。集団時は病巣を覆う	
手足口病	2~7日	突然に発熱と咽頭に小さな(1~2mm)個々の水疱性丘疹を生じる、発赤を伴い、後に小さな潰瘍を形成する	全身の状態が良ければ登所可	症状ある間
伝染性紅斑 (リンゴ病)	17~18日	紅斑性の発疹で、顔面では蝶形に、四肢伸側は円形または花環状に出る	全身の状態が良ければ登所可	発疹出現前1~2週
伝染性軟膿腫 (水いぼ)	15~50日	真珠のようなピンク、もしくは白色の丘疹、大きさは1~10mm、たいてい同じ部位に数個以上発生する	全身の状態が良ければ登所可	
アタマジラミ		駆虫剤などで虫卵を除去。衣類・シーツ・帽子など熱湯で洗う。タオルなど共用は不可。登園可		

*伝染性疾患および発熱などの場合は、登園させないでください。

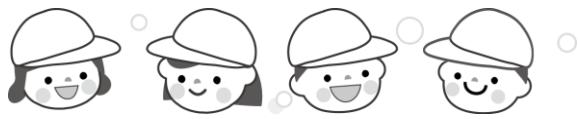
伝染性疾患の場合（一部登園可、上記の表をご覧ください）は、医師に受診し、完治との診断結果が出ましたら、

「登園通知書」を保護者の方がご記入の上、登園の際ご提出ください。（「登園通知書」は保育園にあります）

*保育中に37度5分以上の発熱があった場合は、連絡します。また38度以上の発熱の場合は保護者のお迎えをお願いします。ただしある子さんの状態により38度以下でもお迎えをお願いすることもあります。

*緊急時(発熱、けがなど)に保育園から連絡が取れるよう、保護者の方の所在は明確にお願いします。

MEMO



MEMO

